



こんげつ 今月のテーマは「交流及び共同学習、または学校間交流・学部内クラス交流」についてです



そだ まな はだの  
「ともに育つ・ともに学ぶ」 秦野へ



カリキュラムグループ 重田 理恵

「どんな本が好きなの？」

末広小の2年生とF末広の2、3年生が、図書室の使い方の授業を一緒に過ごした際に、末広小の児童がF末広の児童にこのような言葉をかけてくれました。自然でとても温かい言葉です。

年度初めにおこなわれた「ともにすすむサポーターズ部会」（両校で定期的に実施しています）で、両校の児童が自然な形で交流及び共同学習を進めていくことを確認しました。今年度は両校の年間指導計画に交流及び共同学習について記載し、計画的に進めています。両校の学年の担任が連絡を取り合い、日程や内容の確認をおこない、多くの学習を実践してきました。今後も両校の児童同士が自然な形でお互いを知り、触れ合い、思いやりながら交流及び共同学習が定着していくことを目指していきます。

また、B課程とG部門の小学部では「みる・きく」の授業をオンラインでつなぎ、年間指導計画にも記載して教育活動をおこなっています。1回限りの交流にせず、試行錯誤しながらも「ともに育つ・ともに学ぶ」ことができるよう、計画していきたいと考えています。

## E



令和5年9月16日(土)、第28回神奈川県特別支援学校体育連盟サッカー夏季大会が國學院大學相模原グラウンドでおこなわれました。E高等部ではサッカー愛好者を募集し、昼休みや運動部の活動時間に練習を重ね、学年を越えた仲間とチームワークを深め、秦野支援学校代表として大会に参加しました。



第一試合は相模原支援学校との対戦、初めての試合ということもあり動きが硬く、終始押される展開で0対4という結果でした。第二試合の横浜国大附属特別支援学校との対戦では、前半3分に先制ゴール！！動きも良くなってきたのですが、後半に2点取られて惜敗でした。結果は2敗でしたが、他校の生徒との関わりに新鮮さを感じ、生徒達の生き生きした姿を見ることができました。

F

たくさんの仲間と、いろいろな経験を積み重ねています。



F未広の小学部では、小学校の敷地内にあるという特色をいかし、未広小学校との交流及び共同学習に取り組んでいます。今年度は、取り組みの幅がぐんぐん広がってきています。

1学期には、F未広の小学部「体育」の授業に未広小1年生を招いて一緒に学ぶ場が設けられました。「玉入れ」の学校対抗戦は大盛り上がり！「がんばれー！」「やったあ！」「くやしい！」たくさんの感想がありました。他にも、グラウンドで一緒に虫を探したり、一緒に交通安全教室や音楽鑑賞会に参加したりはだのクリーンセンターへ見学に行ったり…。未広小学校の委員会活動に関わるなど、学年によってさまざまな交流が実施されました。その他にも、日常的に体育館、多目的室、図書室での学習もおこなっているのです、そんな中で自然とあいさつを交わす機会も多くあります。慣れたF未広の教室を出ての活動にはじめは緊張したり、不安だったりする様子も見られましたが、回数を重ねるごとに少しずつ慣れ、楽しく交流ができています。未広小学校の同世代の友だちとの関わりが「積極的な社会参加」の一歩となるよう、これからも多くの人と関わり、ともに学ぶ場を大切にしていきたいと考えています。

また、小学部・中学部ともに、E高等部やG部門との交流も計画されています。



互いに理解し合い、ともに学ぶ仲間として関わりを深めていきます。

写真：未広小1年生と一緒にあった体育の授業でのひとコマ



G



G部門小学部では、B課程と週一回程度「みる・きく」の授業で共同の学習に取り組んでいます。絵本の読み聞かせやお話遊び、そしてボランティアの「おはなしころりん」さんの読み聞かせとわらべうたを一緒におこなっています。一緒に教室で授業をおこなうのはまだ難しいので、オンラインでつないで授業をおこなっています。いつも、まるで同じ教室にいるかのような盛り上がり！！お互いのお友だちや先生の歌・声・表情を見たり聴いたりすることで、とても楽しそうです。

楽しい授業をしているので、G部門の教室からB課程のお友だちを見かけると、「おーい、こーんーにーちーはー」と話しかけることが恒例に！！

オンラインで、こんなに楽しいので、同じ教室で一緒に授業をおこなったら、もっと楽しいことでしょう！今からそうなったときのことを、ワクワクしながら待っています。

